

学びの広場 2017

一人一人の悩みを受け止め、小さな一歩を応援します！

教育委員会 適応指導教室「ほほえみ教室」の取り組み

心配事や不安、悩み事などによって学校に登校できない子ども達のために、町教育委員会では適応指導教室（愛称・ほほえみ教室）を設置し、学校へ復帰できるように支援しています。今月は適応指導教室「ほほえみ教室」の取り組みについてお伝えします。

【問い合わせ】教育課 学校教育係 ☎(83)7023

適応指導教室の目的

町教育委員会では、思い悩む子ども達の学校復帰などを目的し、適応指導教室を開設しています。

この教室では子ども達の学路先を見据えて、少しでも社会生活になじめるように支援し、情緒の安定を図り、基礎学力を身につけ、生活習慣の改善に向けた相談や指導を行うことを目的とし、主に次のような活動を行っています。

「ほほえみ教室」の取り組み

町は、適応指導教室の愛称を「ほほえみ教室」としています。この教室は、「学校に行きたいけど、登校できない」、「登校しようとする

これらの活動を通じて先生や子ども同士がふれ合い、活動をする中で、小さな一歩、小さな元気をいつも応援しています。

(2) 開室日

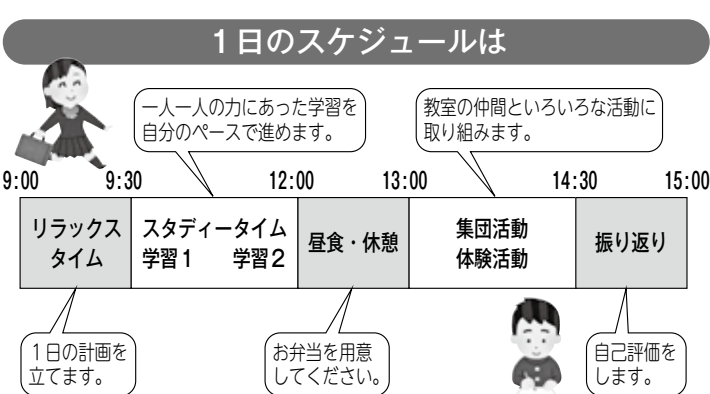
毎週月曜日～金曜日の午前9時から午後3時まで。

決められた時間だけでなくも開室時間内に自由に通室できます。

(3) 服装や費用

服装は自由。通室は無料。

(4) 1日のスケジュール



(5) 通室・見学の申し込み

町教育委員会、または、ほほえみ教室のいずれかにご相談ください。

◇問い合わせ先

町教育委員会（教育課 学校教育係） ☎(83)7023
ほほえみ教室 ☎(85)3323まで

道を尋ねるフレーズ編

スコット先生&テイス先生のミニ英会話

場所や道を教えてくださいと依頼するとき

Gary: Excuse me. How do I get to the train station?
すみませんが、駅への道を教えてください

Directions - How do I get to ~

Kota: Turn left at the traffic lights, then go straight. You'll see it on your right.
信号で左へ曲がって、それから真っ直ぐ行ってください。右の方にあります（見えます）。

Gary: Thank you! ありがとう！

「How do I get to ~」の代わりに「Where is ~」（～はどこですか？）でも通じます。

post office = 郵便局 bank = 銀行
hospital = 病院 police station = 警察署
(train) station = 駅 school = 学校

松田文化財探訪

矢倉沢往還19

文化財保護委員

草門 隆



国道246号線と淵付近

「下茶屋（しもんちゃや）の道標について」（その三）
下茶屋、案内板の解説にある「淵」については、松田山裾野の国道246号線ができる以前の昭和30年代の頃、松田山の直下（写真参照）に存在し、小・中学生たちにとって水泳をするには大変都合の良い深さ約1メートル、川幅3〜4メートルで、長さは約30メートルでした。

しかし、今は東名の橋脚や平成の初めの籠場橋架け替え工事の為に、川の流路を変えてしまったことなどから、写真の通りで「淵」の原形をとどめていません。
この場所は、バス停「籠下」している、神山・清水、町屋側いわゆる、継立場・問屋の経営（旅籠など）並びに、それに関連した商いの者にとつては、厳しい風が吹き始めた頃で、その約30数年後には「青山街道本道争い」事件が発生してしまったと言うことです。

場」の近くの川筋の一部でしたが、現状は、地下水が湧出しているかの様に、雑草群の中に比較的澄んだ水が滞留しています。

江戸後期から我々を見届けてきたこの道標は、「時（時代）標（しるべ）」とも思えると共に「先人達の魂」が宿っているように感じます。

天保年間（1830）〜1843年）に作成された『新編相模国風土記稿』の神山の項に、「矢倉沢道、乾へいぬ

次回、下茶屋と切っても切れない関係の上茶屋の事について記します。